

## 平成 29 年度 学校保健統計（学校保健統計調査報告書）（広島県分）の概要について

学校保健統計調査は、学校における幼児、児童及び生徒（以下「児童等」という。）の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的として、文部科学省が毎年実施しているものである。

この報告書は、文部科学省が取りまとめた調査の結果（平成 30 年 3 月 26 日公表）のうち広島県分を取りまとめたものである。

### 1 調査の対象

調査の対象は、幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校及び高等学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定した学校（以下「調査実施校」という。）であり、調査実施校に在籍する満5歳から17歳までの児童等の中から、発育状態調査については、文部科学省が指定する抽出方法により一部の児童等を対象とし、健康状態調査については、調査実施校に在籍する児童等全員を対象とした。

広島県における全児童等に対する調査対象児童等の抽出率は、発育状態調査が4.5%（14,343人）、健康状態調査は25.4%（80,203人）となっている。

【全国の抽出率】発育状態調査:5.1%（695,600人）、健康状態調査:24.9%（3,405,501人）

区 分		幼稚園	小学校	中学校	高等学校	計
在学者数(C)		12,655人	152,257人	77,664人	73,030人	315,606人
発育	調査対象者数(D)	1,465人	5,843人	4,455人	2,580人	14,343人
	抽出率 (D)／(C)	11.6%	3.8%	5.7%	3.5%	4.5%
健康	調査対象者数(E)	2,548人	34,020人	18,015人	25,620人	80,203人
	抽出率 (E)／(C)	20.1%	22.3%	23.2%	35.1%	25.4%

(注)1. 幼稚園には幼保連携型認定こども園を、小学校には義務教育学校（第1～6学年）を、中学校には義務教育学校（第7～9学年）及び中等教育学校の前期課程を、高等学校には中等教育学校の後期課程をそれぞれ含む。（以下同じ。）

2. 在学者数は、平成29年度学校基本調査の結果による。高等学校の通信制の学校は含まない。

### 2 調査事項

学校保健安全法による健康診断の結果に基づき、児童等の発育状態（身長、体重）及び健康状態（疾病・異常等の有無）を調査

### 3 調査の実施時期

平成 29 年 4 月 1 日から 6 月 30 日の間に実施

#### <調査結果のポイント>

##### 【発育状態調査】

- ・身長は、男女ともに全ての年齢において全国平均よりやや低い傾向
- ・体重は、男女ともに年齢層によりばらつきがあるが全国平均と同じか、やや軽い傾向

##### 【健康状態調査】

- ・「裸眼視力 1.0 未満の者」は、サンプル数が少ないため非公表となっている幼稚園を除き、全ての学校種別で全国を上回っており、都道府県別の集計を始めた平成 18 年度以降で最高
- ・「むし歯(う歯)」は、全ての学校種別で全国を下回っており、都道府県別の集計を始めた平成 18 年度以降で最低

## II 調査結果の概要

### 1 発育状態調査

身長は、男女ともに全ての年齢において全国平均よりやや低い傾向  
 体重は、男女ともに年齢層によりばらつきがあるが全国平均と同じか、やや軽い傾向

#### 年齢別 身長（前年度及び全国との比較）

(単位:cm)

区 分		男 子					女 子				
		平成 29年度	平成 28年度		平成29年度 (全国)		平成 29年度	平成 28年度		平成29年度 (全国)	
			A	B	差 A-B	C		差 A-C	A	B	差 A-B
幼稚園	5歳	109.7	110.0	△ 0.3	110.3	△ 0.6	109.0	109.1	△ 0.1	109.3	△ 0.3
小学校	6歳	116.2	115.8	0.4	116.5	△ 0.3	114.9	115.1	△ 0.2	115.7	△ 0.8
	7	122.1	121.9	0.2	122.5	△ 0.4	121.1	120.9	0.2	121.5	△ 0.4
	8	127.7	127.6	0.1	128.2	△ 0.5	126.6	126.5	0.1	127.3	△ 0.7
	9	132.7	133.0	△ 0.3	133.5	△ 0.8	132.6	132.6	0.0	133.4	△ 0.8
	10	138.7	138.0	0.7	139.0	△ 0.3	139.3	139.0	0.3	140.1	△ 0.8
	11	144.6	144.7	△ 0.1	145.0	△ 0.4	146.6	145.9	0.7	146.7	△ 0.1
中学校	12歳	151.9	151.9	0.0	152.8	△ 0.9	151.2	151.3	△ 0.1	151.8	△ 0.6
	13	159.9	158.8	1.1	160.0	△ 0.1	154.2	154.3	△ 0.1	154.9	△ 0.7
	14	164.4	164.3	0.1	165.3	△ 0.9	155.7	156.0	△ 0.3	156.5	△ 0.8
高等学校	15歳	167.6	167.7	△ 0.1	168.2	△ 0.6	156.5	156.7	△ 0.2	157.1	△ 0.6
	16	169.4	169.1	0.3	169.9	△ 0.5	157.1	156.8	0.3	157.6	△ 0.5
	17	169.7	170.0	△ 0.3	170.6	△ 0.9	157.3	157.2	0.1	157.8	△ 0.5

(注)1. 年齢は、各年4月1日現在の満年齢である。以下の各表において同じ。

2. 「△」は減少を示す。以下の各表において同じ。

#### 年齢別 体重（前年度及び全国との比較）

(単位:kg)

区 分		男 子					女 子				
		平成 29年度	平成 28年度		平成29年度 (全国)		平成 29年度	平成 28年度		平成29年度 (全国)	
			A	B	差 A-B	C		差 A-C	A	B	差 A-B
幼稚園	5歳	18.7	18.7	0.0	18.9	△ 0.2	18.4	18.3	0.1	18.5	△ 0.1
小学校	6歳	21.2	21.0	0.2	21.4	△ 0.2	20.8	20.7	0.1	21.0	△ 0.2
	7	23.9	23.8	0.1	24.1	△ 0.2	23.2	23.0	0.2	23.5	△ 0.3
	8	26.8	26.7	0.1	27.2	△ 0.4	25.9	25.8	0.1	26.4	△ 0.5
	9	29.6	30.6	△ 1.0	30.5	△ 0.9	29.5	29.5	0.0	29.9	△ 0.4
	10	33.5	33.5	0.0	34.2	△ 0.7	33.5	33.4	0.1	34.0	△ 0.5
	11	37.8	38.2	△ 0.4	38.2	△ 0.4	39.4	38.5	0.9	39.0	0.4
中学校	12歳	43.3	42.6	0.7	44.0	△ 0.7	43.6	43.2	0.4	43.6	0.0
	13	49.0	48.1	0.9	49.0	0.0	47.0	47.2	△ 0.2	47.2	△ 0.2
	14	53.6	53.4	0.2	53.9	△ 0.3	50.1	50.0	0.1	50.0	0.1
高等学校	15歳	57.6	57.4	0.2	58.9	△ 1.3	51.0	50.5	0.5	51.6	△ 0.6
	16	60.8	59.2	1.6	60.6	0.2	52.1	52.1	0.0	52.6	△ 0.5
	17	61.4	62.0	△ 0.6	62.6	△ 1.2	52.5	52.3	0.2	53.0	△ 0.5

## 2 健康状態調査

### (1) 疾病・異常の被患率等

・いずれの学校種別でも、「むし歯(う歯)」、「裸眼視力 1.0 未満の者」及び「鼻・副鼻腔疾患」の被患率が高くなっている。

#### 学校種別 疾病・異常の被患率等の上位

(単位:%)

学校種	順位	疾病・異常等	割合	学校種	順位	疾病・異常等	割合
幼稚園	1	むし歯(う歯)	26.8	中学校	1	裸眼視力1.0未満の者	58.9
	2	鼻・副鼻腔疾患	4.2		2	むし歯(う歯)	28.9
	3	耳疾患	3.5		3	鼻・副鼻腔疾患	11.3
	4	歯列・咬合	3.4		4	歯列・咬合	8.9
	5	眼の疾病・異常	3.1		5	歯肉の状態	7.8
小学校	1	むし歯(う歯)	41.9	高等学校	1	裸眼視力1.0未満の者	77.1
	2	裸眼視力1.0未満の者	33.8		2	むし歯(う歯)	41.3
	3	鼻・副鼻腔疾患	12.4		3	鼻・副鼻腔疾患	9.7
	4	眼の疾病・異常	6.1		4	歯列・咬合	7.0
	5	歯列・咬合	6.0		5	歯肉の状態	6.4

### (2) 疾病・異常の被患率等の全国との比較

- ・「裸眼視力 1.0 未満の者」の割合は、非公表となっている幼稚園を除き、全ての学校種別で全国を上回っており、都道府県別の集計を始めた平成 18 年度以降で最高。
- ・「眼の疾病・異常」の割合は、全ての学校種別で全国値を上回っている。
- ・「むし歯(う歯)」の割合は、全ての学校種別で全国を下回っており、都道府県別の集計を始めた平成 18 年度以降で最低。

(注)平成 18 年度から都道府県別で健康状態を公表している。

#### 学校種別 主な疾病・異常等の全国との比較

(単位:%)

区分	裸眼視力 1.0未満の者		眼の疾病・異常		耳疾患		鼻・副鼻腔 疾患		むし歯 (う歯)	
	広島県	全国	広島県	全国	広島県	全国	広島県	全国	広島県	全国
幼稚園	X	24.48	3.1	1.60	3.5	2.25	4.2	2.86	26.8	35.45
小学校	33.8	32.46	6.1	5.68	5.0	6.24	12.4	12.84	41.9	47.06
中学校	58.9	56.33	6.6	5.66	3.9	4.48	11.3	11.27	28.9	37.32
高等学校	77.1	62.30	5.2	3.54	2.2	2.59	9.7	8.61	41.3	47.30

区分	歯列・咬合		歯垢の状態		歯肉の状態		アトピー性 皮膚炎		ぜん息	
	広島県	全国	広島県	全国	広島県	全国	広島県	全国	広島県	全国
幼稚園	3.4	3.51	0.1	0.84	0.1	0.39	1.9	2.09	0.3	1.80
小学校	6.0	4.41	2.6	3.02	2.2	1.91	3.2	3.26	3.2	3.87
中学校	8.9	4.75	5.8	4.56	7.8	4.04	3.0	2.66	1.4	2.71
高等学校	7.0	4.41	6.2	4.84	6.4	4.53	2.3	2.27	0.6	1.91

(注) 1. サンプル数が少ないため非公表となっているものについては、「X」と表示している。(以下の各表において同じ。)

2. 全国の数値は小数点第2位まで、県の数値は小数点第1位までが公表されている。(以下の各表において同じ。)

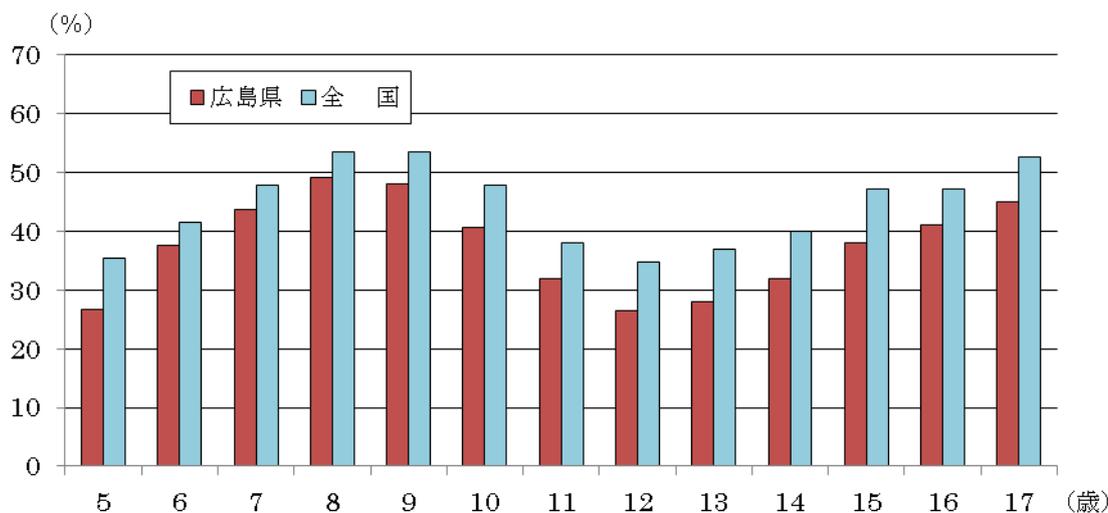
(3) むし歯(う歯)の状況

・「むし歯(う歯)」の者の割合は、都道府県別の集計を始めた平成18年度以降で最低。  
 ・12歳の永久歯の一人当たりの平均むし歯等数(喪失歯及び処置歯数を含む。)都道府県別の集計を始めた平成18年度以降で最低、全国と比較しても平成18年度以降全ての年度で下回る。

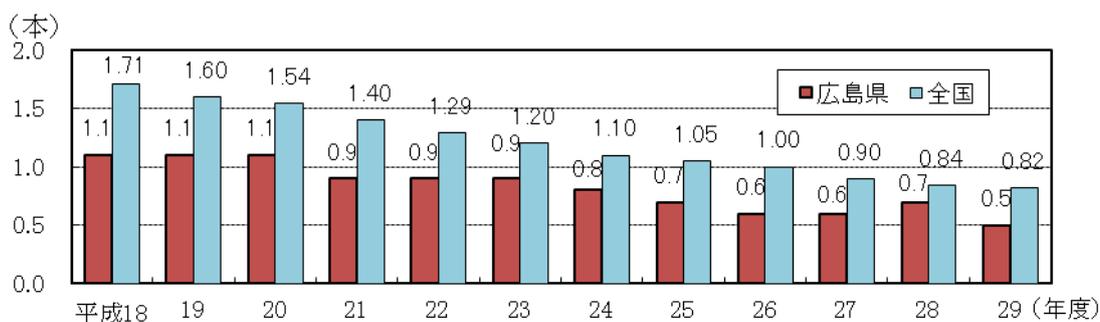
年齢別 むし歯(う歯)の者の割合の全国との比較

(単位:%)

区分	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
広島県	26.8	37.5	43.7	49.1	48.1	40.7	31.9	26.5	28.1	32.0	38.0	41.1	45.0
全国	35.45	41.49	47.76	53.50	53.44	47.92	37.93	34.87	37.03	39.97	47.27	47.27	52.61



12歳の永久歯の一人当たり平均むし歯(う歯)等数の推移



この報告書の内容は、文部科学省及び広島県のホームページでも提供しています。

「学校保健統計調査」及び「広島県学校保健統計調査」で検索してください。

文部科学省 [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.htm)

広島県 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/toukei/gakkohokentoukeityousa.html>

問い合わせ先 広島県総務局統計課 消費経済・教育統計グループ 電話 082-513-2534(ダイヤルイン)



政府統計